



春の節分

2月4日は立春、暦の上では春の節に変わり、梅のつぼみもふくらみ、チラホラと花を咲かせています。

また、立春の前日は節分ですが、節分は、季節のうつり変わる節(立春・立夏・立秋・立冬)の前日の称であり、一般的には立春の前日を指し、特にこの「春の節分」には、夕暮れどき、柊(ひいらぎ)の枝に鯛(いわし)の頭を刺したものを戸口に立て、「福は内、鬼は外」と声高く叫びながら鬼打豆と称して炒った大豆をまき、邪気を追い払うという「豆まき」の行事があります。

最近では、柊や鯛を戸口に立てる家は少なくなってきたようですが、豆をまく習慣は、良質なたんぱく源としての豆の人気ともあいまって、いつまでも残していきたい行事の一つであります。

2月のおもな行事

- 2～3日 個人企業経済調査地方事務打合せ会(埼玉県)
- 6日 文部省所管指定統計調査説明会(東京都)
- 9日 関東5県統計主管課長会議(群馬県)
- 14～15日 関東甲信静ブロック統計主管課長会議(静岡県)
- 15～16日 都道府県統計連絡協議会第6回幹事会(大阪府)
- 15～17日 地域景気動向指数全国会議(静岡県)
- 16日 茨城県統計実務講習会(水戸市)
- 22日 都道府県統計主管課(部)長会議(東京都)
- 28日 全国企画担当補佐会議(東京都)